

岩手山

○概況

火山活動は比較的穏やかに経過しました。

黒倉山山頂の噴気の高さは 150m以下で経過しました。

地震活動の状況

火山性地震の月合計回数は 59 回で、先月（28 回）より多く観測されました。

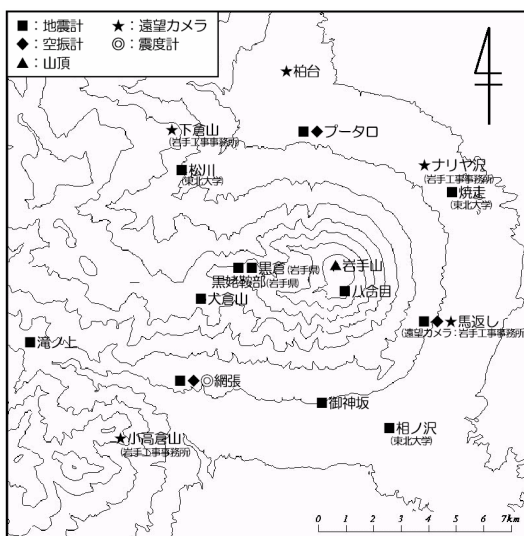
- ・東岩手山（山頂付近）では、やや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震の活動がやや活発でしたが、浅いところを震源とする地震活動は穏やかに経過しました。
- ・西岩手山（大地獄火口～姥倉山）では引き続き火山性地震が発生していますが、いずれも小さな規模の地震でした。
- ・岩手山西側では滝ノ上付近で引き続き地震が発生しており、30 日に発生したマグニチュード(M) 3.0 の地震では、雫石町長山で震度 1 を観測しています。この地震の前後で火山活動に大きな変化はありませんでした。

火山性微動は観測されませんでした。

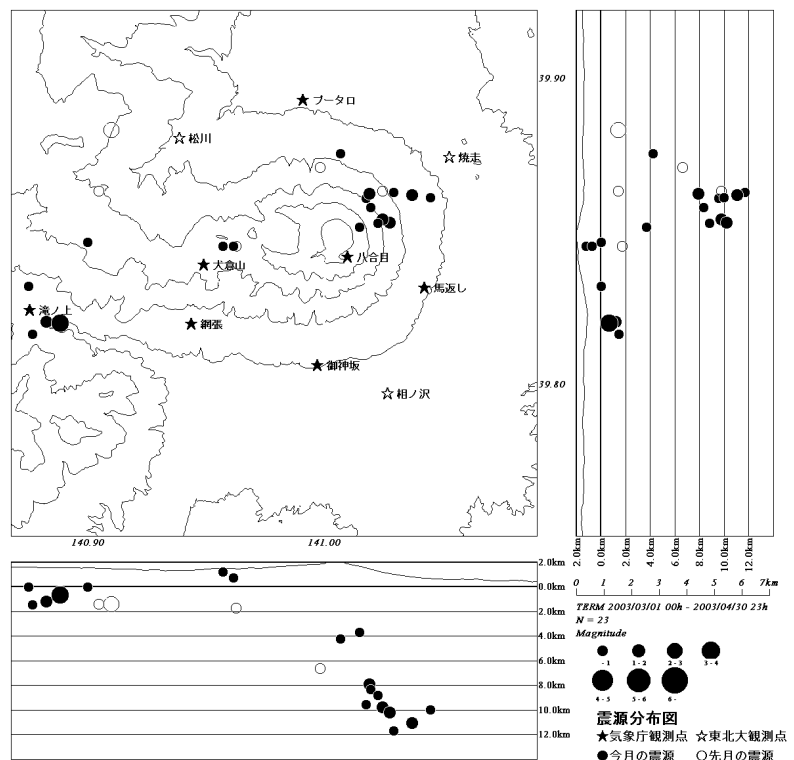
モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は、1 回観測されました。

噴気活動等の状況

遠望観測（監視カメラ）では、黒倉山山頂の噴気は3日に高さ150mを観測しました。



岩手山火山観測点配置図



岩手山震源分布図
(2003. 03. 01～04. 30)

岩手山 活動一覧

2000/01/01～2003/04/30

